

領収証兼特定子ども・子育て支援提供証明書 兼 認証保育所等保育料補助金対象利用料証明書

1及び2を申請者が記入の上、3について利用施設から証明を受けてください。

<申請者記入>

1 申請者（保護者）

フリガナ		住所	〒 荒川区
氏名	(続柄)	電話番号	

2 対象児童

フリガナ		利用施設等名	
氏名		補助申請期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
生年月日	平成・令和 年 月 日		

<事業者記入> 上記内容を確認の上、対象児童について、以下の内容の証明をお願い致します。

3 契約内容及び利用料

利用施設の事業区分	該当の に してください(重複は不可) 認証保育所 定期利用保育事業 その他認可外保育施設 指導監督基準を満たしている旨の証明書が発行されている認可外保育施設等 家庭福祉員(保育ママ) グループ型家庭的保育事業 緊急一時保育事業(荒川区緊急一時保育)
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

対象年月	提供した日	1 提供 日数	2 基本契約時間	月極保育料	月極延長保育料 (スポットは対象外)	給食費	3 教材費	小計
令和 年 4月	日 ~ 日	日	: ~ : 月 時間	円	円	円	円	円
令和 年 5月	日 ~ 日	日	: ~ : 月 時間	円	円	円	円	円
令和 年 6月	日 ~ 日	日	: ~ : 月 時間	円	円	円	円	円
令和 年 7月	日 ~ 日	日	: ~ : 月 時間	円	円	円	円	円
令和 年 8月	日 ~ 日	日	: ~ : 月 時間	円	円	円	円	円
令和 年 9月	日 ~ 日	日	: ~ : 月 時間	円	円	円	円	円

- 1 提供期間における、児童の施設利用日数を記入。
- 2 基本契約時間の無い場合には、基本の月当たりの保育時間を積算して記載。
- 3 教材費は家庭福祉員(保育ママ)及びグループ型家庭的保育事業のみ記入

合計	円
----	---

上記のとおり、特定子ども・子育て支援利用料又は認証保育所等保育料補助金対象利用料を領収するとともに、認定子ども又は認証保育所等保育料補助金対象者に対し、特定子ども・子育て支援又は認証保育所等保育料補助金対象事業を提供したことを証明します。

令和 年 月 日

施設名

事業者住所

事業者名

代表者氏名

本内容における照会先電話番号 : _____

領収証兼特定子ども・子育て支援提供証明書 兼 認証保育所等保育料補助金対象利用料証明書

1 及び 2 を申請者が記入の上、3 について利用施設から証明を受けてください。

< 申請者記入 >

1 申請者（保護者）

フリガナ	アラカワ タロウ	〒	〇〇〇-〇〇〇〇
氏名	荒川 太郎 (続柄 父)	住所	荒川区 荒川2-2-3
		電話番号	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

2 対象児童

フリガナ	アラカワ イチロウ	利用施設名等	〇〇保育園
氏名	荒川 一郎	補助申請期間	令和 〇年 〇月 〇日 ~ 令和 〇年 〇月 〇日
生年月日	平成 〇年 〇月 〇日		

1 及び 2 を記入の上、3 について利用施設から証明を受けてください。

利用施設の事業区分

該当の欄にチェックしてください（重複は不可）

認証保育所
 定期利用保育事業
 その他認可外保育施設
 指導監督基準を満たしている旨の証明書が発行されている認可外保育施設等
 家庭福祉員（保育ママ）
 グループ型家庭的保育事業

上記の記入をしてから、施設へ提出して証明を受けてください。なお施設へ、証明日を「令和6年3月31日」と必ず記載いただくよう依頼してください。

- 1 提供期間における、児童の施設利用日数を記入。
- 2 月極契約時間が無い場合には記入不要
- 3 教材費は家庭福祉員（保育ママ）及びグループ型家庭的保育事業のみ記入

合計

上記のとおり、特定子ども・子育て支援利用料又は認証保育所等保育料補助金対象利用料を領収するとともに、認定子ども又は認証保育所等保育料補助金対象者に対し、特定子ども・子育て支援又は認証保育所等保育料補助金対象事業を提供したことを証明します。

年 月 日

施設名

事業者住所

事業者名

代表者氏名

本内容における照会先電話番号 : _____

印は社判等を押印ください。